

自然災害アンケート調査 集計結果 2025

調査場所	：社会福祉法人光仁会富竹の里		
調査目的	：職員の防災・減災意識の醸成、命を守る取り組みの推進、業務継続計画の見直し		
調査方法	：オクレンジャー使用によるアンケート調査		
調査日	：2026年1月1日～2026年2月20日		
調査対象者	：職員 100名		

質問	質問内容	YES	NO
質問 1	自然災害に対して不安があるか？	99%	1%
		家族の安否	97%
		ライフラインの確保	79%
		食料品の確保	67%
質問 2	自然災害発生時の心配事は？	トイレの確保・対策	71%
		通信手段	58%
		家屋の被害	62%
		その他	5%
	（その他）職場の被害状況、離れた場所に住む親戚、家族の状況、普段のんでいる薬の確保、復旧手段、飼っている猫、お金、防犯、熊		
質問 3	一番不安に感じている自然災害は？	地震	78%
		水災	15%
		風災	1%
		火災	5%
		津波	1%
		雪害	0%
		噴火	0%
質問 4	自宅や会社周辺のリスク確認をしているか？	88%	12%
質問 5	災害時の行動を家族等と話し合っているか？	67%	33%
質問 6	避難場所の選定・経路・手段の確認は？	57%	43%
質問 7	自宅で防災・減災対策に取り組んでいるか？	65%	35%
		食料備蓄	46%
		防災グッズ準備	50%
		家族と連絡方法確認	26%
		避難ルート確認	15%
		非常時の集合場所	22%
質問 8	「はい」と答えた方の対策は？	避難時持出品用意	23%
		保険確認・見直し	9%
		近所づきあい	8%
		家具の固定	15%
		耐震診断・改修工事	4%
		その他	3%
	（その他）停電時等の自宅での過ごし方、日頃からの居場所や確実な連絡方法の確認、灯油の備蓄、ガソリン残量が半分以下にならないよう管理		
質問 9	避難所生活で重要に思うことは？（3つ）	トイレ	88%
		水や食料の確保	69%
		プライバシーの確保	50%
		暑さ寒さ対策	63%

		睡眠	23%		
		防犯	22%		
		その他	2%		
(その他) 寝具、居心地、体調管理、ラジオ、充電器					
質問10	避難所生活で一番不安に感じることは？(1つ)	トイレ	44%		
		水や食料の確保	21%		
		プライバシーの確保	21%		
		暑さ寒さ対策	7%		
		睡眠	1%		
		防犯	4%		
		その他	2%		
(その他) 体調管理					
質問11	災害用伝言ダイヤル(171)の体験利用経験は？	YES 16%	NO 84%		
質問12	同上(web171)を体験利用経験は？	YES 8%	NO 92%		
質問13	台風・大雨情報の入手手段は？	テレビ	80%		
		ラジオ	23%		
		Internet News	82%		
		SNS	38%		
		防災アプリ	23%		
		気象庁HP	16%		
		国土交通省HP	7%		
		地方公共団体HP	7%		
		防災無線	11%		
		その他	1%		
(その他) 住民自治協議会、防災減災に取り組む親族、知己					
質問14	避難決断の際、最も重要だと考える情報は？	緊急安全確保(Lv.5)	7%		
		避難指示(Lv.4)	30%		
		高齢者等避難(Lv.3)	30%		
		大雨洪水注意報(Lv.2)	10%		
		早期注意情報(Lv.1)	3%		
		自宅周辺での危機	12%		
		近所の人の避難切迫	6%		
		その他	2%		
		(その他) 自分の判断、決めていない、河川流域の地質(吸水状況)、河川の水位・降水量(現在・未来予測)、令和元年東日本台風の降水量との比較、根拠ある数字			
		質問15	防災の教訓を日常で忘れやすいと感じますか？	YES 80%	NO 20%
質問16	フェーズフリーという言葉(考え方)の理解は？	YES 16%	NO 84%		
質問17	避難所でペットと過ごすことについて最も近い気持ちはどれか？	ペット同伴に反対	4%		
		ペット同伴に賛成	61%		
		ペットは屋外で	28%		
		その他	7%		
(その他) わからない、基本同伴が良いが種類や飼育マナーに応じて対応、他者(アレルギー等)に配慮、衛生面が気になる、「賛成か反対か」ではなく人とペットが共に避難できる現実的な仕組みを問うべき					